

3 安全と安心のまち

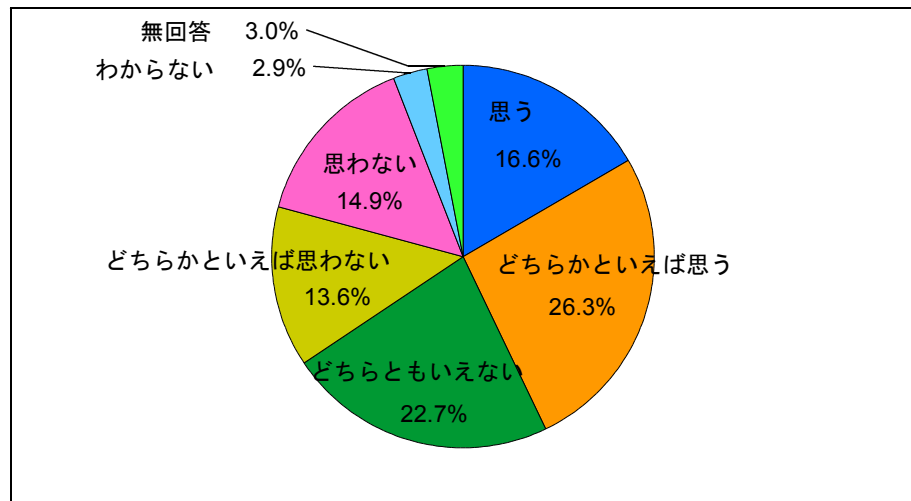
(参考資料)

(2) 機能的で利用しやすい道路・交通ネットワーク

69 除排雪や清掃活動など、近所や自治会・町内会などで協力しあう体制が整っていると思う市民の割合

10年前	9年前	8年前	7年前	6年前	5年前	4年前	3年前	2年前	1年前	基準値 H19	5年後目標値 (平成24年度)	10年後目標値 (平成29年度)	備 考
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	42.9% (H19年度)	48.0%	53.0%	市民意識調査

近所や自治会などで協力し合う体制が整っている



説明

出典：市民意識調査

調査時期：H19. 10月、H20～. 7月

集計値：「思う」「どちらかといえば思う」の計

目標指標の趣旨：除排雪などの協力体制の目安として、近所などで協力しあう体制が整っていると思う人の増加を目指す

目標値の捉え方

5年後の目標：5%程度の増加を目指す

10年後の目標：さらに5%の増加を目指す

(担当：道路河川課)

(担当：市民活力推進課)

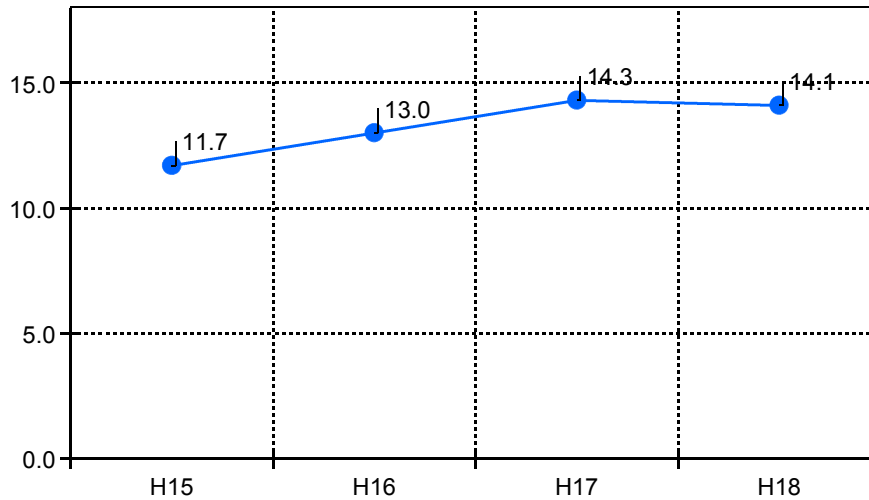
3 安全と安心のまち

(参考資料)

(2) 機能的で利用しやすい道路・交通ネットワーク

70 巡回バスの1便平均利用者数

10年前	9年前	8年前	7年前	6年前	5年前	4年前	3年前 H15	2年前 H16	1年前 H17	基準値 H18	5年後目標値 (平成24年度)	10年後目標値 (平成29年度)	備 考
—	—	—	—	—	—	—	11.7	13.0	14.3	14.1 (H18年度)	16.0人	18.0人	



説明

出典：商工港湾課

基準：巡回バス1便あたりの利用者数の年度実績（試験運行を除く）

*H15年6月運行開始

目標指標の趣旨：交通の利便性の目安として、巡回バスの1便平均利用者数の増加を目指す

目標値の捉え方

5年後の目標：1便平均2人程度の増加を目指す

10年後の目標：さらに1便平均2人の増加を目指す

(担当：商工港湾課)